

若者のエンカウンター（SADE*）とは？

若い人達が率直に自分自身に出会うことができる機会を与えるものです。特に下記の4項目における自分に出会うことが目的となります。

1. 自由で責任ある一人の人間として
2. 神の子として
3. 責任ある家族のメンバーとして
4. 将来新しい家族を作り出す人として
(霊的な家族も含む)

*SADE(サデ) は Sons And Daughters Encounter の略

だれのためですか？

若者のエンカウンター（SADE）は13才以上のすべての未婚者のためのものです。ただし、中・高・青年と三つの年齢層に分けてありますので自分の年齢にあった層に参加するようになっていきます。ですから『若者』という言葉より『息子と娘のエンカウンター』と呼ぶほうが望ましいのですが、タイトルが長くなるのであえて『若者』と使っています。上記の4項目について積極的に考え分かち合っ、自分自身に出会うことを望む青年はだれでも参加できます。

なぜ若者のエンカウンターがありますか？

創始者のカルボ神父様は家族のエンカウンターをおつくりになりましたが、それに参加している息子と娘がマリッジ・エンカウンターに参加した自分の親と同じくらい積極的にあずかることができなかつたことに気付かれました。それで同じような体験ができるよう SADE を考えました。愛の革命のために家の中での深い関係や通じ合いが必要です。それがよくできるための基礎が一人一人の人間の心の中にあるのですが、それらの影響は大きな力があります。この SADE の集いは若者のために、また若者によって行われるので、そこでの同輩との分かち合いは大きな助けとなります。

SADE の流れ

前述してきた目的を実現するため12の段階があります。この12の段階を二泊三日使って進めていきます。

1. チームの講和あるいは分かち合い
12の段階にそって各々12の講和があります。チームの講和は3つの内容に分かれています。
 - オリエンテーション
 - 動機づけ
 - 自己との出会い

2. 個人的内省

各々の講和の後、それに関する課題を配布します。その内容は一般的なものではなく、個人こじんに関係してくるものです。一人一人が与えられた課題について内省し、それに関して自分が感じていることを書くために時間が与えられます。

3. 分かち合い

いくつかのグループに分かれて、自分が内省した内容を元に分かち合ってもらいます。この時間は奉仕の時間で、互いに積極的にオープンに分かち合っ頂くことによって、他人を通して新たに自分を発見し出会うことを目的としています。ですから、お互いにコメントしたり、議論して結論を出すものではありません。こうした流れ12の段階を進めていきますが、チームの講和は参加する方に新しい知識を与えるのではなく、むしろ参加者が自分の実生活の中で大切なことを発見できるきっかけを与え、そして分かち合いの雰囲気を作り出すに過ぎません。従って、参加者がこの方法の流れに自発的に参加すればするほど、この週末から得るものが大きくなってきます。

SADE とは次のようなものではありません。

グループ・トレーニングではありません。グループとしての分かち合いもありますが、目的は自分自身とより深く出会うことです。群衆主義的なものでもありません。つまり、チームが参加者の自由や考え

方を無視して方向づけようとは決してしません。結婚をする準備の集いではありません。ただし将来結婚するとしたら良い参考になります（結婚の準備のためには『婚約者のエンカウンター』があります）。黙想会、研修会、練成会、カンセリング等ではありません。そこで学ぶことはすべて各々の実生活に役立つことばかりです。結局、SADE とは、唯一の体験ですから他の集いを通して説明することはできません。

参加するためには宗教が必要ですか？

カトリックの教会の中で始まったものですが、特にカトリック信者のため、主に信仰を深めるためにできたものではありません。（結果としてなりますが）むしろ参加者が人として家族の結び付きの大切さとその意義をより深く見つめるために始められたものです。

その歴史と拡がり

SADE は ME（夫婦のエンカウンター）と同じ創始者カルボ神父様が始めたものですが、ME のシリーズではなく、ファイヤーズ（神の愛の道）のプログラムの一環としてできたものです。日本では1980年の夏、軽井沢で最初の SADE が開かれ、現在奈良、釧路と日本全域に広がろうとしています。

効果的ですか？

今まで参加した人の中で後悔した人は一人もいなかったようです。日頃実際に自分と深く関係のある家族のこと、また自分自身のことについてゆっくりみなおすことができ、良かったといわれています。信仰のある方が改めて自分の信仰の大切さ、素晴しさを見て、より自発的にその信仰を生かすようになります。信仰のない方も、何かの神秘性が自分と家族、自分と他の人との生活の中に働いていることを体験するケースも少なくありません。

費用は・・・？

行われている地域、場所によって多少違いがありますが1万円位です。ただし、お金がないと言う理由でお断りすることはありません。

その秘密は？

なぜ SADE にあずかって参加した方が今まで考えたことがない程、家族の関係や他の人との関係において正直でオープンになることができるのでしょうか。その理由は3つあります。

1. 同年代のチームが身近な自分の生活の体験を素直に分ち合ってくれるので、自然と自分の生活における心配、思い、悩み、問題などがはっきりとし、自分自身の内面を深く見つめることができること。

2. 12 段階に沿っての深い内省の一時は、今まであまり意識されなかった事柄、とくに家族の通じ合いの大切さ等を見つめることによって、人生の意義をかいま見ることができること。

3. 自分自身がチームの話聞いて感じたこと、内省を通じて気付いたことを小グループの分ち合いなどで互いにオープンに分ち合うことによって、愛と信頼に満ちた雰囲気を味わい、人との心の結び付きの大切さを感じることができること。

参加者の感想は

- ・こんなに親から愛されているとは知らなかった
- ・この家族のメンバーでよかった。
- ・洗礼を受けてよかった。

参加申込書

氏名 _____

住所〒 _____

電話 _____

学年または職業 _____

年齢（参考のため） _____

所属教会 _____

（ない方は記入しなくても構いません）

御両親(又は保護者)のお名前 _____

御住所 _____

希望する SADE の月日
年 月 日 - 月 日



SADE

106-0032 東京都港区六本木 4-2-37
フランスカン・チャペルセンター
ダナン・マーリー神父
(電話 03-3401-2141 Fax3401-2142)

home page: www.holistic-family.org
e-mail: donnon.murray@holistic-family.org